お知らせ

ご購入、誠にありがとうございます。

本製品を使用する前には必ず、取り扱い説明書をお読みの上でご使用されますようお願いいたします。正しいご使用は、製品の寿命に影響を与え、製品の使用目的以外の目的でご使用される場合、製品の故障や交通事故を起こす原因になったり車両に深刻な影響を与える可能性がありますのでご注意願います。

取り扱い説明書は、説明書作成時の本製品の仕様に基づいて制作されていますので、編集上または技術上の過ち、脱落、変動などがある可能性があります。

本製品の性能改善のため、製品仕様の変更は、使用者に告示なく行われる場合があります。

取り扱い説明書で使用されている本製品の画像は印刷状況によって実際の製品と異なる場合があります。

目次

主な特長

スマートなワンセグポータブルメモリーナビゲーション

厚さ21mmのスリムでシンプルな、スタイリッシュデザインを実現しました。

高感度ワンセグアンテナ(ロッドアンテナ)と内蔵GPSアンテナで車以外にもご使用できます。

リチウムイオン電池を内蔵しているので自宅や車以外でもご使用できます。

ナビゲーションの機能

タッチスクリーンで簡単に操作ができます。

ワンセグ機能

ワンセグ放送がお楽しみいただけます。

高感度ワンセグアンテナで受信感度が高まりました。

画面上のアンテナバーで受信の状態がわかるようにしました。

マルチメディア機能

強力な600MHzのCPUを使用し、マルチメディア機能を強化しました。

WMV、Xvid、Mpeg4など、多様な種類のビデオの再生ができます。

PND取り扱い上の安全注意事項

GPS 受信

GPS(グローバル位置探索システム)は、衛星に基づいたシステムで、全世界の地政学的、時間関連情報を提供します。
システムはアメリカから運転及び制御されます。アメリカはこのシステムの活用性と正確性に対しても責任を負うことになります。
ただし、他の要因を含み周辺環境によるGPS活用性と正確性に対するすべての変更事項がナビゲーションシステムの運転に影響を与えることがありますので、このシステムの供給者はGPSデータの活用性と正確性に対してどんな責任も負いかねます。

初めてPNDの電源を入れたとき、使用者の位置をGPSが把握し、十分に受信することができるような状態になるために数分程かかります。
常にナビゲーションシステムを垂直に維持しなければなりません。
市内でナビゲーションシステムを使う場合、新たに地図の詳細事項を受信するのに時間がかかる場合があります。

注意事項:

·3日以上エンジンを切っておく場合、PNDの電源コネクタを分離してください。GPS受信機は継続して使用できるため、自動車のバッテリーが放電することがあります。
·コネクタの電源を抜く時は、コードを引っ張らないでください。コードへの損傷が生じることがあります。
·装置を掃除するときは強い溶剤を使用しないでください。毛羽のない、水気のある、布切れのみを使ってください。
·指示通りに使用してください。
·装置は自動車用として設計されています。
·装置は歩行者も使うことができます。
·ナビゲーションデータにはトラック、バス、キャンピングカーなどの航法についての特別情報、例えば、高度、幅の制限、最大許容道路などの情報が含まれないことがあります。
·PNDの未舗装道路に対する航法は制限された部分に対してのみ提供されます。

安全上のご注意−必ずお守りください。

お客様や人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

● 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠	**危険**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じる可能性が想定される」内容です。
⚠	**警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠	**注意**	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

(!)	**禁止**	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
⃠	**強制**	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意–必ずお守りください。

危険

● ACアダプターに関するご注意

!	**危険**	必ず指定のACアダプターを使用する。 指定のACアダプター以外をご使用になると電池の発熱・発火・破裂の原因となります。
⃠	**危険**	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

● 内蔵電池に関するご注意

本製品に内蔵された専用の充電式電池を他の製品に使用しない。

⃠	1. 指定以外の方法で充電しない。 2. 火の中への投入、加熱をしない。 3. クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。 4. +と–の端子を金属類で接続しない。 5. ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。 6. 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない。 7. 発熱・発火・破裂の原因となります。

安全上のご注意–必ずお守りください。

警告

万が一電池が液漏れした場合は、素手で触らず直ちに次の処置をする。

	1. 万が一、漏れた液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので, 目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗い流したあと、直ちに医師にご相談ください。 2. 液が身体や衣服に付いたときは、直ちにきれいな水でよく洗い流してください。

● 取り付けに関するご注意

運転者の視野を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取り付けない。

	運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近など)、前方・後方の視野 を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への設置は交通事故やけがの原因となります。

エアバックの作動を妨げる場所には絶対に取り付け・配線しない。

	エアバックが正常に作動しなかったり、作動したエアバックで本製品や部品が飛ばされ、事故やけが の原因となります。自動車メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付け・配線に保安部品は絶対使用しない。

	保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不良や発火、 事故の原因となります。

警告

コード類は運転や乗り降りの妨げにならないようにして下さい。

	ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻きつかないように、まとめて、しっかりと固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。

ねじなどの小物類は乳幼児の手の届くところに置かない。

	誤って、飲み込む恐れがあります。 万一、飲み込んだと思われるときは、直ちに医師にご相談ください。

● 配線・取り付けに関するご注意

DC12または24Vの−アース車で使用する。

	DC12と24Vの−アース車用です。+アース車には使用できません。火災や故障の原因となります。

シガーアダプターのプラグは確実に差し込む。

	シガーライターコードのプラグは奥まで確実に差し込んでください。差込みが不完全ですと、発熱し発火の原因になります。

シガーライターソケットは定期的に点検・掃除する。

	シガーライターソケットのなかにタバコの灰などの異物が入ると接続不良により、発熱し発火の原因となります。

警告

シガーライターの電源から複数の電源をとらない。

	シガーライターの電源またはアクセサリー用電源ソケットに複数の機器を接続すると車両の定格を超えることがあり、火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因になります。

● ご使用に関する注意事項

実際の交通規制にしたがって走行する。

	ルート案内中でも、必ず道路標識など実際に交通規制にしたがって運転してください。交通事故やけがの原因となります。

運転者は走行中に操作しない。
また、画像・表示を注視しない。

	走行中の操作や画像・表示を注視することは、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

故障や異常のある状態では使用しない。

	万一、故障(画像が出ない、音声が出ないなど)や異常(異物が入り込んだ、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど)が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、または「サービスセンター」にご連絡ください。そのまま使用を続けますと、火災や感電、事故の原因となります。

安全上のご注意–必ずお守りください。

警告

車両用・家庭用以外には使用しない。

	船舶、航空機、オートバイなどに使用しないでください。 事故やけがの原因となります。

歩行中には使用しない。

	歩行中は使用しないでください。 事故やけがの原因となります。

屋外で使用する場合は雨・海水など水にぬれやすい場所やホコリの多い場所では使用しない。

	本機器は防水・防塵仕様ではありません。 火災や発煙・発火、感電、故障の原因となります。

本機器を分解,修理,および改造しない(廃棄時は除く)。

	分解，修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源をとるのは絶対におやめください。 火災や感電、事故の原因となります。 本機器は交換ができない充電式の電池を内蔵しています。 電池の交換や修理についてはお買い上げの販売店または「サービスセンター」へご連絡ください。

安全上のご注意–必ずお守りください。

警告

機器の内部に水や異物をいれない。

	内部に金属類や燃えやすいものが入ると作動不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良が発生し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。 飲みものなどがかからないようにご注意ください。

シガーライタープラグに水などをかけない。

	プラグに水がかかるとショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。 飲みものなどがかからないようにご注意ください。

必ず規定容量のヒューズを使用する。
また、交換は専門技術者に依頼する。

	規定容量を超えるヒューズを使用しますと、 火災や発煙・発火、故障の原因となります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げ販売店または「サービスセンター」へご依頼ください。

SDメモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない。

	乳幼児があやまって飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

安全上のご注意−必ずお守りください。

警告

大音量で使用しない。

	車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因となります。

運転中はヘッドフォンを使用しない。

	交通事故の原因となります。

航空機内や病院など高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは電源を切る。

	電子機器や医療用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例
心臓ペースメーカー、その他の医療用電気機器、火災報知機、自動ドア、その他の自動制御機器など。

●満員電車の中など混雑した場所では近くに心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性があるので、
電源をお切りください。
●心臓ペースメーカー、その他の医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーにて
必ずご確認ください。

安全上のご注意−必ずお守りください。

注意

雷が鳴りはじめたらアンテナやプラグに触らない。

	落雷による感電の恐れがあります。

● 配線・取り付けに関するご注意。

必ず付属品や指定部品を使用する。

	指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

振動の多い場所や不安定な場所に取り付けない。

	傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中に外れたり落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

外れたり・落下しないよう確実に取り付ける。

	取り付ける場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、吸着盤で確実に固定してください。吸着盤を確実に密着させて固定しなければ吸着が弱くなり、走行中に外れて落下し、事故やけがの原因となります。時々、吸着の状態を点検してください。 特に高温になったときに吸着盤と吸着面の間の空気が膨張して吸着が弱くなることがありますので、吸着状態の確認をお願いします。

注意

水がかかる場所や湿度・ホコリ・油煙の多い場所に取り付けない。

	雨や洗車などで水がかかったり、湿度・ホコリ・油煙などが入ると、 発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない。

	直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、発火や故障の原因になることがあります。

コードを破損しない。

	傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重い物を置く、熱器具へ近づける、高温なところに接触させるなどはしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。 車体やネジ・シートレールなどの可動部に挟まないようにしてください。 ドライバーなどの先端で押し込まないでください。

強い衝撃を与えない。

	落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

安全上のご注意–必ずお守りください。

注意

ナビゲーション本体とスタンドの温度を確認してから着脱する。

	高温の場所に放置(直射日光などに長時間さらされた場合)したり、長時間続けて使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをする可能性があります。

定められた温度の範囲以外では作動させない。

	本製品は0度～45度範囲内で正常に作動するよう設計されています。正常作動温度範囲内でのみ使用してください。

温度変化に注意する。

	寒い場所に長時間置いて暑い場所に移動すると結露することがあるため、使用する環境で1時間ほど経過してからご使用ください。また、寒い場所で作動させるとディスプレイが見えにくいことがございますので、本体に電源を入れた状態で本体温度があがってからご使用ください。

ワンセグ用ロードアンテナに目や顔を近づけない。

	アンテナの先に接触し、事故やけがの原因となります。

安全上のご注意−必ずお守りください。

● **タッチパネル液晶ディスプレイに関するご注意**
本製品はタッチパネル液晶ディスプレイです。ご使用の際には下記の事項に注意してください。
● 液晶パネルは視聴できる範囲(視野角)があるので、設置する角度に注意してください。
● 傷がつきやすいので、先端の硬いものや鋭利なもの及びざらつきのあるもので操作しないでください。
● 市販の液晶パネル保護フィルムを使用した場合、正常に作動しない場合があります。
● 液晶ディスプレイを保護するため、本製品を使用しないときは直射日光があたらないようにしてください。
● 直射日光が照りつける場所では視認性が低下することがあるので注意してください。
● 低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりするなどの現像が生じることがあります。また、
映像の動きに違和感がでたり、画質が劣化するなどの現像が生じることがあります。定められた温度で使用してください。(0℃～45℃)
● タッチパネルに過度の圧力をかけないでください。
● タッチパネルは適度な力が加えられないと認識されないことがあるので注意してください。
● タッチ位置がずれる場合はタッチパネル調整を行ってください。

● **SDカードに関するご注意**
別売のSDカードに音楽や動画やフォトファイル、徒歩ナビ用マップを入れて楽しめます。充分にお楽しみいただくため、下記の事項に注意してください。
● SDカード・SDHCカードのClass2/Class4/Class6タイプのみ使用できます。
● 容量は16GBタイプまで認識できます。
＊一部のSDカード・SDHCカードは認識されないことがあるので、注意してください。
● SDカードを無理な力で挿入しないでください。
● SDカードを取り出すとき、飛び出すことがあるので、注意してください。
● 磁石に近づけないでください。データが壊れたり、カードを認識できなくなることがあります。
● フォーマット方式はFAT32でフォーマットしたものを使用してください。
● カードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせるなどしないでください。
● Music/Video/Photoの作動中はSDカードを絶対に取り出さないでください。
(誤作動が発生したり、SDカードや本機器を損傷する場合があります。)

安全上のご注意−必ずお守りください。

● USB端子の使用（USBメモリーの読み取り専用）

・本製品は、USB端子を利用して外部USBメモリーに保存された音楽再生、画像表示、動画再生などができます。
　− 読み取り専用の端子ですのでパソコンからのファイル転送はできません。ご注意ください
・USBメモリーをご使用になる場合は、ファイルフォーマットをご確認ください。
　− 各対応ファイルフォーマット以外のファイルは正常に再生または表示しませんのでご注意ください。

● AV−IN端子/バックカメラ入力端子

・本製品は、外部映像入力端子及びバックカメラ入力端子（3.5mmジャック)が付いていますので、外部映像またはバックカメラの入力ができます。
　− 表示映像については、対応できないフォーマットがあります。
・入力ケーブルは、本製品の規格のケーブル（25ページ参照）で接続してください。
　− 対応規格以外のケーブルではご使用しないでください。
・外部映像機器によっては接続できない場合があります。

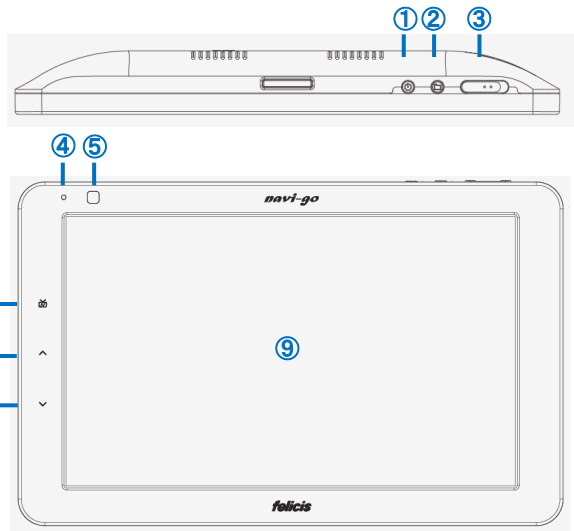
●その他

・イヤホン、ヘッドホン:　市販のもの(3.5mm)をお買い求めの上ご使用ください。
・AV入力ケーブル:　3.5mm対応ジャックのケーブル(25ページ参照)を別途お買い求めください。
・EXT.ワンセグアンテナ: MCX規格
・EXT.GPSアンテナ: MCX規格

付属品の構成

付属品の構成は以下の部品を含んでいます:

① 接着式スタンド	② カーシガーアダプター	③クレードル	④ スタンドカップ	⑤ナビゲーション使用説明書 本体の取扱説明書
⑥ AC電源アダプター	⑦ 携帯用ソフトケース	⑧ ステレオプチホン	⑨ 徒歩ナビ・ＰＣ用 インストールＣＤ	

注意事項:
オリジナルアクセサリーを購入することをお勧めします。

各部の名称及び機能

① 電源ON/OFFスイッチ

② 消音

③ HOLD キー

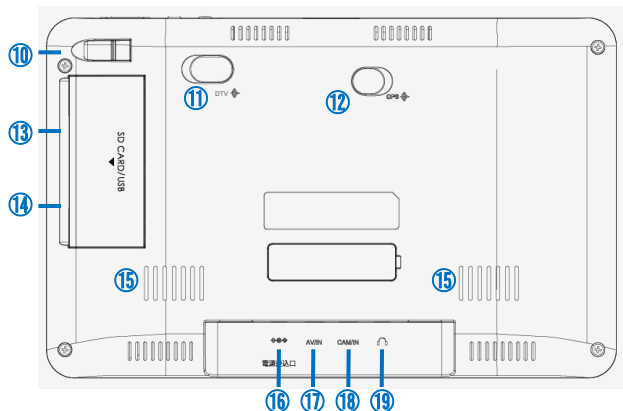
④ ステータス LED

⑤ IR リモコン受信部

⑥ ナビゲーション&ワンセグ転換キー

⑦ 音量キー（UP）

⑧ 音量キー（DOWN）

⑨ 画面タッチスクリーン及びモニター画面

各部の名称及び機能

⑩ インターナルモバイルTV アンテナ
⑪ 外部モバイルTVアンテナポート
⑫ 外部GPSアンテナポート
⑬ SDカードスロット
⑭ USBコネクタ
⑮ スピーカー
⑯ 電源(DC)入力ジャック
⑰ A/V入力端子(3.5mm)
⑱ バックカメラ入力端子
⑲ イヤホンジャック

各部の名称及び機能

①電源　入/切　スイッチボタン
- スィッチを軽く押せば電源がOn/Offになります.

② 消音
- キーを押すと消音機能が設定、解除されます。

③ HOLDキー
- HOLDキーを左に移動するとLOCK状態になってタッチ画面と他の外部からの入力ができません。

④ステータス LED
- 電源を入れると、ランプが点灯されます。赤色は充電中または使用中を表示し、充電が完了すると緑色に変更します。
  オレンジ色はバッテリーの異常を表示するものです。

⑤ IR センサー受信部
- リモコンの信号を受信する部位です。

⑥ 機能キー
–ナビゲーションとワンセグを実行するボタンです。

⑦ ⑧音量キー（up & down)
- 音量を調節するキーです　。

⑨タッチスクリーンを含む LCDパネル
-　ウィンドウタッチパネル液晶ディスプレイです。

各部の名称及び機能

⑩ インターナルモバイルTV アンテナ
- ワンセグ放送を視聴するとき使用するもので、きれいな視聴のためにアンテナを引き出して使用してください。

⑪ 外付けモバイルTVアンテナポート
- 外装のTVアンテナを接続する端子です。

⑫ 外部GPSアンテナポート
- 外装のGPSアンテナを接続する端子です。

⑬ SDカードスロット
-別売のＳＤカードを使うためのスロットで、ＳＤカードに音楽、ビデオや
フォトファイル、徒歩ナビ用マップなどを保存して使用することができます。

⑭ USBコネクタ
- USB メモリースティッキを接続する端子です。

⑮ スピーカー
- ステレオサウンド。

⑯ DC パワージャック
- AC/DCアダプターやシガーアダプターを接続するAV-IN端子です。（専用の付属品を使用）

⑰ オーディオ/ビデオインプットジャック (3.5mm)
- この端子は外部ビデオ／オーディオを入力する端子です。
DVDプレーヤーなどを接続して使用してください

⑱ 後方カメラインプットジャック (3.5mm)
- この端子は後方カメラを連結する端子です。

⑲ イヤホンジャック (3.5mm)
- イヤホンを使う時、使用する端子です。

スタンドの設置

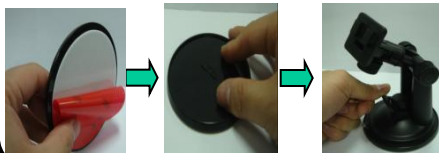
３．取付け方法

※注意事項

●設置する場所は、なるべく平らな場所を選んで設置してください。
●ダッシュボードに貼り付ける部分は強力な接着剤になっています。一度貼り付けると剥がすことが大変難しいので、取り付ける前に必ず設置場所、スタンドの方向、角度などを決めてから付着してください。
●ナビゲーション本体は重量がありますので、必ず本体（本機器）をダッシュボードに密着した状態で設置してください。
●ナビゲーション本体が空中に浮いたり、ダッシュボードから飛び出したりすると車の振動や製品の重量などにより設置スタンドの接着部分が剥がれ、製品が落ちる恐れがあります。
●設置場所及び角度などが決まりましたら、調節ツマミをしっかりと締めて車の振動や揺れなどによって本体が動かないように設置してください。

スタンドの設置

① スタンドカップを装着する場所は、あらかじめアルコール等で、ほこりや汚れをきれいに拭き取ってください。
汚れたままで装着されますと、粘着力が低下します。
（同様に、スタンド吸盤部もきれいに拭き取ってください。）

② スタンドカップの両面テープを剥がし、設置する場所にしっかりと密着させてください。
スタンドカップにスタンドの吸着盤を押し付け、スタンドのレバーを下に倒して固定します。

③ 付属のクレードルをスタンドに取り付けます。
（スタンドの凸部にクレードルの穴を合わせます。）
クレードルを挿入後、下方向にスライドさせて、確実にはめ込んでください。

④ クレードルの“つめ”凸部にナビ本体の“みぞ”凹部を合わせ、カチッ』と音がするまでしっかりとはめ込みます。

スタンドの設置

⑤ スタンドの調整ツマミを利用して前後及び角度を調節します。

⑥ 付属のシガーライターアダプターを本体の電源入力端子に接続し、シガージャックに挿し込んでください。

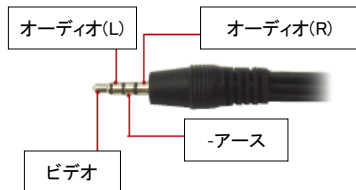
注意事項:
両面テープは、完全に接着力が出るまでには、数時間程かかるおそれがおそれがあります。

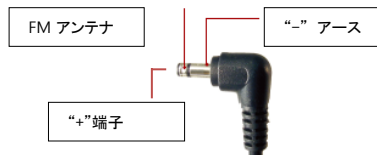
USB 及びオーディオ/ビデオプラグ連結案内

USB保存媒体の使用

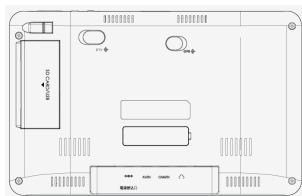
本製品USBポートを利用しUSB保存媒体を連結してデータを移動することができます。
–製品横面上端のUSB ポートにUSBメモリー保存装置を連結してください。
–MP3/MOVIE/PHOTO などでUSBをクリックすればファイルリストを通じて繋がれた保存媒体への保存ができます。

オーディオ/ビデオ連結プラグ

1. オーディオ/ビデオ及び後方カメラ連結

2. カーシガーアダプター 電源

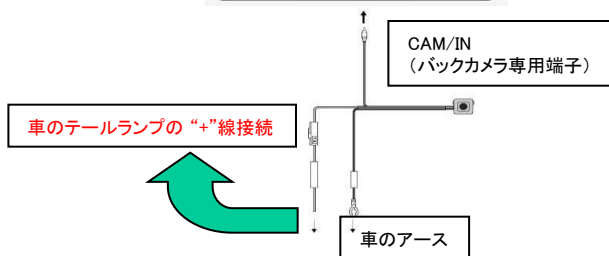
入力電圧 : DC12～24V

警告

上記仕様の連結プラグを使わない場合に発生する機器の異常、不良に関しては責任を負いかねます。
指定規格以外のカーシガーアダプターを使用する場合、電源が入らなかったり、FMTが動かない場合があります。

3.バックカメラ接続時

ビデオ信号のコンポジット信号が本体に入りますと
バックカメラの画像が映るようになります。

CAM/IN
（バックカメラ専用端子）

車のテールランプの“+”線接続

車のアース

※ご注意

・バックカメラの仕様によって接続方法が異なる場合があります。予めご了承ください。詳しくはバックカメラのメーカー及び取付販売店にお問い合わせください。

PND試運転

保護フィルムとカバー
ご使用前に、画面保護用フィルムをとり外してください。

バッテリー
PNDは、内蔵型バッテリーで1.5時間作動出来ますが、正確な使用時間は作動の種類によっても異なります。
バッテリーの充電状態標示が画面に示したようにディスプレイの中央上端にあります。明るい色のブロック
数がバッテリーの充電状態を表示します。
(0 ～ 3個) 表示が意味する内容は以下の通りです。

AC • 外部電源が供給されている。

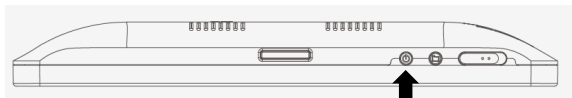
• 装置が内部バッテリー電源を使用中。十分な充電状態。

• 装置が内部バッテリー電源を使用中。不足の充電状態。
バッテリー充電状態が不足な場合、警告メッセージが現われる。

• バッテリー充電のためには、充電ソケットにバッテリー充電器やシガーライター用として提供された充電器ケーブルを取り付ける。

注意事項:
・バッテリー使用及び充電には本来の充電器のみご使用ください。
・バッテリーには過熱防止装置が内蔵されています。その為、バッテリーは循環空気温度が45℃以上になると
充電が中断されるようになっています。
・バッテリーの性能は時間の経過によって使用時間が短くなります。急激な温度変化や規格外の電源アダプターを使用すると性能の低下や故障の原因になります。

入 / 切

最初の電源入
最初にPDNの電源を入れると、システムのソフトウェアが起動します。 その為、スイッチを入れてから正常に動くまで約1分程かかります。最初の目的地までの案内時間も普通の場合より時間がかかることがあります。

スイッチ入
＊PNDの電源を入れるためには、スイッチを2秒間押します。

スイッチ切
＊デバイスの電源をオフにするには、スイッチを2秒間押します。

メインメニューに戻る
＊他の下位メニューや他のプログラムを使用している途中にメインメニューに戻りたい場合は、メニューキーを押します。メインメニューが現われます。

HOLDキー
＊HOLDキーを左に移動するとLOCK状態になり、他のキーの動作が中止されます。
＊バッテリー使用モードではHOLDキーのLOCK状態で電源キーを押すと、システムが作動した後、HOLD状態を知らせるメッセージが表示された後自動的に終了します。
＊バッテリーの消耗を防止するため、携帯して移動する場合、電源キーが押されないようにご注意願います。

注意事項:
装置を長時間使用しない場合、又はSDカードから新しい地図のデータをもらった場合は完全にPNDを切らなければなりません。

メニュー

メインメニュー

ナビゲーション
ナビゲーションソフトウェアを起動するとき、このアイコンをクリックすると、搭載されているナビゲーションソフトウェアが起動します。

ワンセグ
このアイコンをクリックすると、モバイルTVをみることができます。運転中のTV視聴は気が散漫になりますので、ご遠慮ください。

歩行ナビ
Googleマップを利用して目的地までの直線距離、方向などを表示し、歩いた道などを保存して、Googleマップで確認することができます。

エンターテインメント
SDカード、またはUSBメモリにある音楽、画像、ビデオを見ることができます。

設定
ディスプレイ、音量を設定し、メニューの言語を変更することができます。

音楽
SD カードまたはUSBメモリデバイスの音楽ファイルを実行します。

画像
SDカードまたはUSBメモリデバイスの画像ファイルを実行します。

ビデオ
SD カードまたはUSBメモリデバイスの動画ファイルを実行します。

AV-IN
この端子は外部ビデオ/オーディオを入力する端子です。

ワンセグプレイヤー

安全運転の為の注意

運転中のワンセグ視聴は慎んでください。

安全運転のため、ワンセグをご覧になるときは、

必ず、車を停車させてお楽しみください。

※左の注意画面はスクリーンをタッチしなくても約5秒後に自動的に消え、ワンセグ放送が始まります。

1-seg(ワンセグ)とは

ワンセグとは固定テレビ向け地上デジタル放送、6MHz幅の帯域を13分割(13セグメント)し、12セグメントはハイビジョン放送、残ったひとつ1セグメントを使って行われるデジタル放送のことを言います。
アナログ放送とは違いデジタルならではの画面の美しさ、データ放送で気に入った商品をすぐ購入できるといった、双方向通信をすることが可能になり、今後更なる未知の可能性を秘めたサービスといえます。
また視聴可能エリアも全国での視聴可能を目標としており全国どこでも美しい映像でテレビを楽しむことができます。
※屋内など電波状態の不安定なところでは受信できない可能性があります。
もちろん視聴する際には無料で視聴することができます。

※ワンセグの放送エリア以外では視聴できません。
※放送エリア内であっても、地下街・ビル内などでは受信できない場合があります。
※本製品は日本国内専用です。
※チャンネルによって受信状態が異なる場合があります。
※データ放送および緊急警報放送への自動起動には対応していません。

ワンセグプレイヤー

メインスクリーン

① チャンネル表示
- 現在のチャンネルを表示します。

② ワンセグプレイ スクリーン
- ワンセグ画面が表示されます。画面をタッチすると全体画面・メインスクリーンに変更します。

③ 設定:
- ワンセグ放送の視聴のために必要な各種設定をします。

④ 音量
- 放送のボリュームを調節します。

⑤ 電子プログラム ガイド
- このボタンをタッチすると、現在チャンネルのガイドが表示します。

⑥ 消音
- スピーカー模様のアイコンをタッチすると消音します。消音状態を解除する場合、再度同アイコンをタッチするか、ボリュームボタンをタッチすると解除します。

⑦ チャンネル検索
- ワンセグ放送を視聴するためには検索が必要です。検索ボタンを押すと、スキャンした場所で受信できるすべてのチャンネルが探索され保存します。一回検索すると他の地域への移動がない限り、再びスキャンする必要はありません。

⑧ チャンネルリスト
- 視聴できるチャンネルリストを表示します。

⑨ 電源・ バッテリー表示
- 外部電源またはバッテリー使用の状態を表示します。(28ページ参照)

⑩ 終了
- プレイヤーを終了し、メインメニュー画面に進みます。

メインスクリーン

チャンネル検索

初めてプレイヤーを作動する場合、チャンネルを検索しなければなりません。

チャンネル検索が済むと、スクリーンの右側でチャンネルリストが確認できます。

注意事項：

ワンセグ放送を視聴する場合、本体のアンテナを引き出してください。アンテナを引き出さないときれいな放送受信が出来ないことがあります。

番組の詳細な説明、またはガイドのないチャンネルがあることがあります。

設定

プリセット

お客さまの簡便な利用のために、最も人気のあるチャンネルを予めインストールしています。

字幕表示

字幕表示のオプションを選んでください。

＊この機能は字幕をサポートする放送に限ります。

音声切換

主音声/副音声/主+副音声の設定をします。

＊この機能は主/副音声が同時に出る放送に限ります。
＊通常の放送は一つの音声のみ出、その場合は主、副、主/副音声のいずれを選択しても一つの音声のみ出ます。

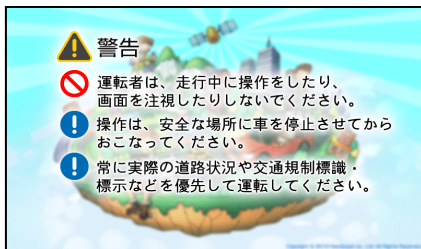
初期化

本体が工場出荷時の初期設定値に戻ります。

＊初期化を実行すると‘**字幕表示**’, ‘**音声切換**’, ‘**検索されたチャンネルリスト**’が削除されます。

徒歩ナビ

● 徒歩ナビ: ナビ実行

- 徒歩ナビ使用中、 アイコン、または端末機前面左のキーをタッチすると簡単にナビゲーションが実行されます。

TIP:
ナビ使用に関する事項は、ナビ取り扱い説明書をご参考ください。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書　ページ23～30をご参照下さい。

徒歩ナビ

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書　ページ23～30をご参照下さい。

徒歩ナビ

TIP:

詳細な説明はナビ取り扱い説明書をご参考ください。

● 徒歩ナビ: ナビのPOIリスト読み取り

- ナビ使用中、現在地点や検索地点を保存して徒歩ナビで使用することができます。
- 検索画面の右にある徒歩登録アイコンをタッチすると該当地点の代表名でPOIに登録され、徒歩ナビのPOIリストで再生することができます。
- 保存されたPOIは、SDカードのPC-PedNav-POIフォルダに保存されます。該当フォルダがない場合、フォルダを自動的に作成してファイルが保存されます。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書　ページ23～30をご参照下さい。

徒歩ナビ

徒歩ナビ: メイン画面

1. 現在位置から目的への方向と移動状況を表示します。
2. SDカードから読み取った目的地の情報を表示します。
3. 徒歩ナビを終了してメイン画面に戻ります。
4. SDカードに保存されている位置を表示します。
5. 経路を一定時間間隔でSDカードに保存します。
   ❖ ログファイルで保存すると共に該当するファイルは
   PC用プログラムを利用してマップ上の経路を確認できます。
6. 設定画面に行きます。
7. 現在の位置をSDカードに保存します。
8. GPS信号の受信状況を表示します。
9. 徒歩ナビを終了してカーナビゲーションに転換します。

注意

❖必ず、徒歩ナビを実行する前にSDカードを挿入してください。

＊徒歩ナビの履歴データを記録したい場合は、SDカードを使用してください。

＊電源ONの場合は絶対に、SDカードを抜き差ししないでください。

TIP: 目的地情報の読み取り

1.メインメニューからSDカードを入れて徒歩ナビを実行させます。
2.POI リスト ボタンを選択してSDカードに保存されたPOIを読み取ります。
3.SD カードに保存されているPOIを読み取るとPCに保存されている1カ所の
目的地が表示されます。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書　ページ23～30をご参照下さい。

● 徒歩ナビ: 位置保存と読み取り

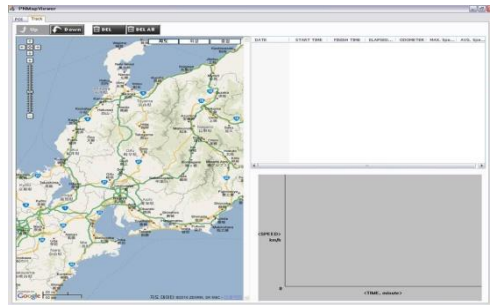
- SDカードに保存されている目的地ファイルリストを表示します。
    - ❖ 目的地ファイルが読み取れないとディフォルトファイルを読み取ります。
- 現在の位置をSDカードに保存します。
    - ❖ 保存した位置は、PCアプリケーションを利用してマップ上で確認できます。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書 ページ23～30をご参照下さい。

徒歩ナビ

徒歩ナビ: 設定

- 保存間隔: 経路を保存する際、保存する時間の間隔を設定します。
  - ❖ 5秒、30秒、 1分、 3分、間隔で設定します。
- 単位: 距離の表示単位を設定します。
  - ❖ Km、km/hrとmile、mile/hrで設定できます。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書 ページ23～30をご参照下さい。

徒歩ナビ

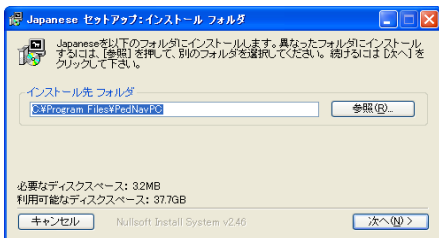
TIP: 移動経路を保存する

1.歩行中に経路保存ボタンを押すと、SDカード内に歩行中の経路が保存されます。
2.PCアプリケーションのトラックタップを選択して「DOWN」ボタンを押すと経路ファイルを
読み取ることができ、関連情報を確認することができます。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書 ページ23～30をご参照下さい。

徒歩ナビ

PCにインストールする。

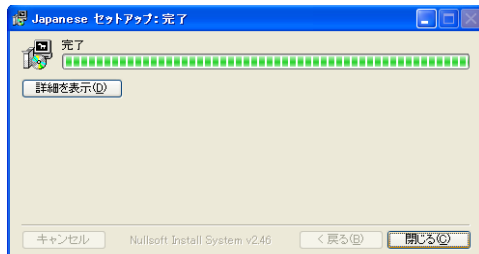
1. “PedNavPC_Setup.exe”をPCで実行すると左のような言語設定画面が表示されます。英語、日本語、韓国語の中から言語を選択して“OK”をクリックすると次の画面に移ります。

2. 左の画面は、PCに徒歩ナビプログラムがPCにインストールされる経路を選択する画面です。基本的なインストール経路は指定されており、その中で必要な経路を選択してインストールすることが可能です。

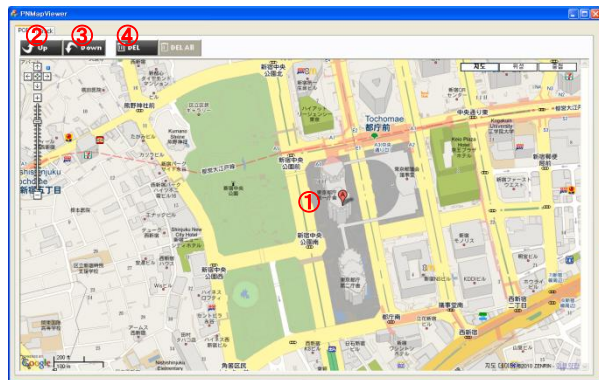
TIP:

＊ インストールを中止する場合、“キャンセル”ボタンをクリックすると中止されます。
＊ このPCプログラムはWindows XPを基準に製作されており、Windows VistaまたはWindows7 には作動しないこともあります。
＊ PCでの使用をせず、端末機でのみ使用する場合には、PC用プログラムを設置しなくても問題ありません。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書　ページ23～30をご参照下さい。

PCにインストールする

3. インストール経路を確認後、“次へ”をクリックするとインストールオプションが表示されます。徒歩ナビの実行ファイルが、インストールされ、“スタートメニュー”に“Walking Navi”のアイコンが設置されます。インストールが必要な場合、確認欄に “√”表示を入れてください。

4. インストールが終わり、“閉じる”ボタンを押すとインストールプログラムが終了します。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書 ページ23～30をご参照下さい。

徒歩ナビ

• 徒歩ナビ : PC画面

①マップを表示してマップで目的地点を設定します。

②SDカードに目的地(POI)を保存します。

③SDカードに保存されている目的地(POI)を読み取ります。

④現在、表示している目的地ファイルを消去します。

TIP:

目的地点を読み取る。

1.PC用アプリケーションをインストールします。
2.目的地(POI)を保存するSDカードをPCに挿入してください。
3.インストールが終わったら、アプリケーションを実行しマップで目的地(A)を設定します。
4.目的地を設定しUPボタンを押してPOIをSDカードに保存します。

※ 徒歩ナビに関する詳しい説明は、ナビ取扱説明書　ページ23～30をご参照下さい。

オーディオ（音楽の再生）

① 再生中の音楽を10秒前に移動させます。
② 再生中の音楽を10秒後に移動させます。
③ 前の曲に移動して再生します。
④ 次の曲に移動して再生します。
⑤ 音の大きさを調整します。
⑥ アイコンをタッチすると音が切れます。消音を解除する場合は、再度タッチするかボリュームをタッチすると解除します。
⑦ プレイヤーを終了し、メインメニュー画面に進みます。再生終了後、再度オーディオプレイヤーを実行すると再び再生ができます。
⑧ 再生中の曲名を表示します。
⑨ 再生時間を表示します。
⑩ 再生時間の全体の長さを表示します。
⑪ 再生/一時停止を選択します。
⑫ 再生を停止します。
⑬音響モードを選択します。
※ ノーマル/クラシック/ポップ/ロック/ジャズ
⑭ 再生している曲のアルバムアートを表示します。
⑮ 多様なオプションを選択する画面に転換されます。

オーディオ（音楽の再生）

① 再生モードを選択します。
 ＊オンを選択するとリストにある曲がランダムに再生します。
 ＊オフを選択すると順番に再生します。

②反復モードを選択します。
 ＊オンを選択すると全体の曲が繰り返し再生します。
 ＊オフを選択するとリストにある曲が、1回のみ再生します。

③ 歌手、ジャンル、アルバムアートなどのID3情報を表示します。
 ＊ID3情報がない場合、ファイル名が表示されます。

④ SDカードまたは、USB メモリー中の音楽を再生します。

⑤ 以前の画面に戻ります。

注意事項：

・対応ファイル形式以外のファイルは再生できません。
・対応外のファイルを再生すると本体誤動作の原因になります。
　必ず対応ファイルのみお使いください。

対応音楽ファイル形式

・MP3：8～48Khz、32～320Kbps
・WMA：8～192Khz、32～320Kbps

オーディオ（音楽の再生）

①アルバム
　-リスト及びアルバム選択を切換えます。
②アーティスト
　-リスト及びアーティスト選択を切換えます。
③ジャンル
　-リスト及びジャンル選択を切換えます。
④プレイリスト
⑤ブラウズ(検索)
　- 内・外装メモリーのすべてのオーディオファイルを検索して表示します。
　*SDカードとUSB メモリーの中の音楽があるフォルダのみ表示します。
⑥以前の画面に戻ります。
⑦リストの項目数を表示します。
⑧以前の段階に移動します。

注意事項：

*プレイリストはパソコンのプレイリストをサポートします。リストの音楽のすべてがSDカード、またはUSBメモリーにあることを確認して再生してください。

画像の表示

①全ての画像の枚数と現在の画像の順番を表示します。
②リストの一つ前のファイルを表示します。
③リストの一つ後のファイルを表示します。
④上位フォルダーに移動します。
⑤下位フォルダーに移動します。
⑥保存されているファイルが自動的に連続して表示されます。
　スライドショー使用時には全体画面として表示されます。
　スライドショーを中断する場合には画面をタッチします。
⑦スライドで再生します。
　*スライドショーは、画面をタッチすると終了します。
⑧オプションが選択できる画面に転換します。
⑨画面をタッチすると全体画面で画像を表示します。
　再度タッチするとメインスクリーンに戻ります。

画像の表示

●フォトビューアーを選択すると、再生可能なファイルを保存したフォルダが表示されます。

①スライド再生の時間間隔を設定します。
*間隔: 5/10/15/20/25秒
②画像の回転(無/左/右/自動)を設定します。
*自動回転はMeta情報(EXIT)に回転情報がある画像のみ適用できます。
③ファイル名表示(オン/オフ)を設定します。
④SDカード、またはUSBメモリーの画像を検索します。
⑤プレイヤーを終了し、メインメニュー画面に戻ります。

ビデオプレイヤー

①最初のビデオプレイヤー起動時に、左側のファイルリスト画面に自動的に内蔵メモリーやSDカードにあるビデオファイルを表示します。
②プレイヤーを終了し、メインメニュー画面に戻ります。
③AV-IN：外部入力映像を再生します。

注意事項：

・対応ファイル形式以外のファイルは再生できません。
・対応外のファイルを再生すると本体誤動作の原因となります。
　必ず対応ファイルのみお使いください。

対応ファイル形式

・MPEG4: 720×480 / 2Mbps / 30FPS
・Xvid : 720×480 / 2Mbps / 30FPS
・WMV7/8: 720×480 / 1Mbps / 22FPS 3

ビデオプレイヤー

① リスト画面に戻ります。
② バーを操作して再生の位置を変更することができます。
③再生/一時停止を選択します。

注意事項:

ビデオファイルの再生のためには、別売のSDカードを準備してください。

本体がサポートしない他の形式のビデオファイルは、プレイヤーで可能なサポート条件に合わせて変換をすることになります。変換作業を行う場合にはインターネットサイトで変換プログラムをダウンロードしてご使用下さい。

設定

①スクリーンの明るさ変更します。

②スピーカーやイヤホンのボリュームを調整します。
画面をタッチする時のタッチ音のON/OFFができます。

③メニュー表示言語として日本語と英語を選択することができます。
*メニュー言語を英語に変更してもマップは日本語のみで表示します。

④現在の都市や国の時間帯設定ができます。
-時間表示を24時間制及び12時間制の2種類で表示できます。
*正しい時間帯を選択することで正確な時間が表示されます。
*時間は、GPS信号を正常に受信すると自動的に調整できます。

⑤ 設定を終了してメインメニューに戻ります。

⑥ 設定の次の画面に移動します。

設定

①ソフトウェアーバージョンの確認ができます。

②**自動入り**:
外部電源(ACアダプターまたはシガーライターアダプター)の入力時に、自動起動を設定します。

＊「オン」に設定:電源が入力されると選択した「初期メニュー」画面に自動的に起動されます。
電源入力が「OFF」になると自動的にシステムが終了します。

スタートモード: ナビゲーション、ワンセグ、音楽を選択すると、自動的に実行できます。

③全ての設定値を初期化します。
※選択すると実行画面が表示されます。

④**タッチスクリーン:**
タッチスクリーンが作動しない、または座標がつけられて他の機能が実行されたときに、タッチの補正機能を実行してください。

⑤設定を終了してメイン画面に移動します。

⑥設定の以前画面に移動します。

設定

自動入力

＊電源　入／切

－外部電源の状態により、自動で電源を入れたり切ったりすることができます。

－車両またはAC/DCアダプターを使用する場合、外部電源が入ると自動的に電源が入ります。

＊スタートモード

－お客様が装置をつけた際、自動実行プログラムを選んでください。

－本体に電源が入った時、自動実行プログラムを指定することができます。

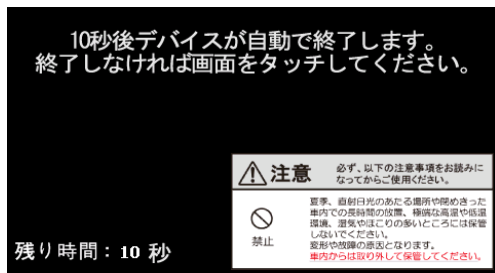
＊設定

－この機能をオンまたはオフにしてください。

－上記の自動実行プログラムをON/OFFすることができます。

FMトランスミッターの設定

*再生される全ての音をFM周波数からカーオーディオのラジオで聞くことができます。

*プリセットボタンに希望するラジオ周波数を保存するには、まず希望するプリセットボタンを押してから周波数を
合わせた後、保存ボタンをクリックします。

自動 オフ

- 外部電源が切れた時、上記のポップアップメッセージが表示されます。
  バッテリーモードに切り替える場合、スクリーンに触れてください。

設定

PNDをリセットする時には、以下の保存された設定値にリセットされます。

- ミュージック
- ミックス(オフ)、リピート(オフ)、ID3(オン)
- 画像
  スライド時間(5)、ローテーション(無)、ファイル名(オフ)
- FMトランスミッター
  プリセット周波数がリセットされます。

- その他
  明るさ(10)、ボリューム(8)、キークリック(オン)、タイムゾーン（GMT +09:00)、時間フォーマット(24)、自動電源 (オン)、自動モード(ナビゲーション)、FMTオン/オフ(オフ)

問題の解決

症状	処置
GPS信号が受信できない。	建物の間や高架道路、トンネルなどの場所を避け、空の見える安定した場所で受信を確認してください。 加熱したウィンドウスクリーンや、真空金属コーティングされた淡い色のウィンドウスクリーンによってGPS信号が遮断されることがあります。その場合、外部用GPSアンテナが必要になることもあります。 ナビゲーションシステムがきちんと設置されているのかを確認し、他の障害物体がないか確認してください。 バッテリーが完全に放電しているのかを確認してください。 バッテリースイッチを一度切って入れなおした場合は初期受信に時間がかかることがあります。
GPS信号が弱い。	端末機の上面(GPSアンテナがある部分)が正常に空に向かって設置されているか確認してください。
ナビゲーションが正確ではない。	不正確レベル50mの許容可能範囲内にあるか確認してください。不正確なレベルが続いて現れた場合は、信頼できる専門販売店にご連絡ください。
電源を入れても画面に何も表示されない。	バッテリーが十分に充電されているか、本体が電源に接続されているか、確認してください。 DCケーブルを使わない場合、プラグがきちんと差し込まれているか確認し、シガーソケットに正確に固定されているか確認してください。LCDの明るさの状態を確認してください。
手でタッチしてもナビゲーションシステムからの反応がないか消えない。	入力した後、ナビゲーションシステムが停止した場合は、本体上部にあるメニューとVol ‘ + ’ボタンを同時に押すと、システムがリセットされます。この時点で保存されたデータは失われます。電源ボタンを押して、ナビゲーションシステムを再起動してください。

問題の解決

症状	処置
音声警告内容が聞こえない。	基本設定において音量が聞こえるように設定されているか点検してください。
音が聞こえない。	本体は無音設定が可能であり、低音量の設定ができます。 音量を確認してください。
MP3/動画/フォトが再生できない。	マニュアルに記載されている「再生できるファイル形式」を確認してください。
本体が作動中に自動的に切れる。	設定(SETTING)メニューの電源入／切の状態を確認してください。
スピーカーやイヤホンから音声がでない。	ボリュームのレベルを確認してください。 ミュート状態を確認してください。 イヤホンの場合はジャックが正しく差し込まれているか確認してください。
動画が暗い。	設定(SETTING)メニューでLCDの明るさを調整してください。
放送スキャンができない/放送がとぎれる。	アンテナを立てて受信しやすい方向に移動するか、アンテナの位置を調整してください。
SDカードが認識できない。	SDカードはSDタイプあるいはSDHC Class6タイプまで、最大8GBまで対応していますので確認してください。 ファイルシステムがFAT16あるいはFAT32になっているか確認してください。 カードに異物が付着していないか確認してください。

問題の解決

症状	処置
SDカードに記録できない。	SDカードのWrite protectを解除してから使用してください。 SDカードが正しく挿入されているか確認してください。 カードに異物が付着していないか確認してください。
タッチパネルにタッチしてもうまく作動しない。	タッチパネルを爪で触れるようにタッチしたり、充分な力が加えられないと認識しないことがあるので、正確にタッチしてください。 「画面較正」をしてください。
バッテリーが充電できない。	ACアダプター/シガーアダプターが正しく接続されているか確認してください。 接触部分に異物が付着していないか確認してください。 USBで充電中に作動させると充電ができないことがあるので、本体の電源を切って充電するかAC/シガーアダプターを使って充電してください。
スタンドがうまく付かない。	取り付けたい場所の異物を取り除いてください。 スタンドの付着面を濡れた布等できれいに拭き乾かしてからもう一度取り付けてください。

技術データ

TFTディスプレイ	アクティブカラーマトリックス、7インチ、800 x 480ピクセル
オーディオ	内蔵高音量スピーカー:モノ、8オーム、最大1.0Wrms オーディオ出力
バッテリー(リチウムイオン)	電圧: 3.7V 容量: 1900mAh
寸法(W x H x D)	約185 x 116 x 21mm
重さ	約450g
シガーライター充電ケーブル	入力電圧: 12V～24V
バッテリー充電器	入力電圧: 100V50/60Hz 出力電圧: 12V 出力電流: 最大 1.5A
GPS受信機	中央コアプロセッサ 20チャンネルに採択した Quick-Find 技術

マルチメディア

ビデオ

ファイルフォーマット	ファイル情報	性能(FPS)	
WMV9SP+WMA	720x480-600Kbps	21 FPS	
WMV9MP+WMA	720x480-600Kbps	20 FPS	
Xvid		720x480_2Mbps	30 FPS
MPEG4+MP3		720x480_2Mbps	30 FPS
WMV7,8		720x480_1Mbps	22 FPS
MPEG2		720x480_5Mbps	25 FPS

オーディオ

ファイルフォーマット	ファイル情報	
MP3		8-48Khz, 32～320Kbps
WMA		8-192Khz, 32～320Kbps

画像

ファイルフォーマット	サポートサイズ	
JPEG		3648 x 2736
BMP		3200 x 2400

注意事項:

: 上記の仕様書は、事前予告なしに変更されることがあります。

保証

品質保証

弊社では、品目別の消費者被害補償規定(財政経済部告知2000-21)により、下記のとおり品質保証を行っています。
製品が故障した場合は、カスタマーサポートへご連絡ください。
補償の有無および内容通知は、サービス請求日から7日以内に受けられます。

●無償サービス

製造後1年(製品保証期間)以内に故障した場合は、無償サービスを受けられます。
一般製品を営業用として転用しご使用になった場合は、保証期間が半分に短縮されます。
被害タイプ補償内容
正常使用で発生した性能・機能上の欠陥による故障発生時(故障による不良に限る)
保証期間内:交換および無償修理
保証期間後:有償修理

●有償サービス

1. 故障でない場合:故障でない時、サービス請求した場合、料金はお客様の負担となります。
2. お客様の過失による故障の場合
お客様の取扱不注意または修理・改造により故障が発生した場合
弊社のサービス委託業者および指定協力会社の技術者でない者が修理して故障が発生した場合
設置後、落下などによる故障・損傷が発生した場合
弊社製でない消耗品やオプション品を使用したことにより故障が発生した場合
3. その他の場合:天災(火災、塩害、水害など)やその他の事故により故障が発生した場合

保証

保証規約

1. 保証期間
当社の保証期間は、ご購入日から1年間となります。保証期間内であれば、ご購入頂いた商品の修理を無償で行います。保証を受ける場合は、購入期日を証明できる書類(レシート、販売店証明書など。いずれも販売店が明記されているものに限ります。)と一緒に保証書をご提示ください。これらの提示がない場合は有償修理となりますことをあらかじめご了承ください。
2. 本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。
3. 保証書は日本国内でのみ有効です。
4. 保証の除外事項
下記のような場合には保証期間内であっても、有償修理となります。
●本製品の説明書に記載されている使用方法および取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損。
●お買上後の輸送・落下・振動など、不適切な取扱による事故・故障。
●火災・水害等不測の天変地異、または異常電圧・指定以外の電源使用等の外部要因に起因する事故・故障。
●接続先または接続元の機器に起因する事故・故障。
●お買上後のお客様による分解・修理・改造に起因する事故・故障。
●消耗品の交換。付属品は初期不良のみ保証の対象になります。
●機械寿命以上に使用された場合。
●保証書のご提示がない場合。
●購入期日を証明できる書類 (レシート、販売店証明書など。いずれも販売店が明記されているものに限ります。) のご提示がない場合。
●出張修理に関する費用

付属品に関しては消耗品となりますので、初期不良以外は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

●本製品の使用中の故障が発生した場合には、販売店及びサポートセンターへご連絡ください。
●交換、修理(有償・無償)、払い戻し、及び保証期間中など、その他の保証規定は消費者保護法の保証基準に依拠します。
●本製品に対してご不明な点、お問い合わせ等はサポートセンターにお問合せください。

製品保証書

品名	ポータブルメモリーナビゲーション
品番	XXXXXXXXX
保証期間	お買上げ日から1年間
お買上げ日	年　月　日
製品番号	S/N
お客様 ご住所	
お客様 お名前	
お客様 お電話	
販売店	

フェリシスカスタマーサポート(ナビーゴ専用)
カスタマーサポート

0120-346-710

infonavigo@qtk.co.jp

月～金10:00～17:30土・日・祝日は休業となります。

エスケイジャパン株式会社
111-0053東京都台東区浅草橋1-7-2岩崎ビル3F
03-3863-6710